

ミウズ

No.35 | 2020 秋

一人ひとりの個性と能力が発揮できる社会の実現を目指して

パープルリボンプロジェクト

「女性に対する暴力をなくす運動」(11月12日~25日)

配偶者や恋人など親密な関係にある、またはあった者から振るわれる暴力をドメスティック・バイオレンス(DV)といいます。内閣府の「男女間における暴力に関する調査(平成29年度実施)」によると、配偶者から身体的暴行や心理的攻撃、経済的圧迫、性的強要のいずれかを一つでも受けたことが「あった」という女性は31.3%(男性は19.9%)となっています。ドメスティック・バイオレンスは相手の人権を踏みにじる行為であり、絶対に許されません。

ミウズでは、女性に対するあらゆる暴力の根絶に向けた「パープルリボン・プロジェクト」に賛同した運動を行っています。今年度は各保健センター、市図書館、公民館などの窓口にパープルリボンで作成した「DV防止」アピール立体フレームを設置します。



「DV防止」アピール立体フレーム



ミウズのおすすめ図書紹介



世界の多くの場所で、女性は長い間自分の夢を見ることさえ許されず、男性に従属するように生きてきました。

そんな歴史の一端を読み解き、男女平等の理念にそって誰もが生き生きと活躍できる社会を目指す。その時に政治や法律はどのように女性に寄り添えるのか。

また、誰もが自己肯定感の持てるよう愛されて育ち、それが悠久に次の世代へと引き継がれていくことを願い、この本を紹介します。



才女の運命

男たちの名声の陰で

トルストイ、シューマン、ロダン、
アインシュタイン、フィッツジェラルド……。

歴史に名を残した男たちの傍らで、
才能に溢れた女性たちが過ごした
波乱の生涯、苦悩の日々。

彼女たちはそれぞれの分野で得意な才能の持ち主でしたが、家事や育児に忙殺され、社会的規範に押し込められ、パートナーに振り回され、自分の夢から閉ざされてしまう。

本書で紡がれるのは歴史に名を残す「偉人」のパートナーとして翻弄されながら、それでもなお自らの創造性を発揮しようとした女性たちの物語です。

インゲ・シュテファン(著)／フィルムアート社

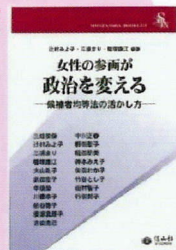
女性の参画が政治を変える

候補者均等法の活かし方

男女平等参画を実現するために、2018年5月に男女の候補者数ができる限り均等となることを目指す「候補者均等法」が制定された。それを受け開催された、日本学術会議シンポジウム「男女がともにつくる民主政治

を展望する一政治分野における男女共同参画推進法の意義」の記録を基に、学術の視点からの総括と、その実現のための現状と課題を探る。各政党の代表者によるパネルディスカッションも掲載。

辻村 みよ子、三浦 まり、糠塚 康江(著)
信山社



おとめ六法

犯罪被害者の支援をしてきた弁護士2人が、女性が遭いやすいトラブルと関連する法律などをまとめた実用書。憲法・刑法・民法といった六法の中から、女性の一生に寄り添う法律をピックアップ。

さらに、DV防止法、ストーカー規制法、著作権法、軽犯罪法、男女雇用機会均等法……など、毎日を守る大切な法律を網羅しました。「おとめ」には、中学生も手に取りやすいようにと願いを込めています。

上谷 さくら、岸本 学(著)／KADOKAWA



女であるだけで

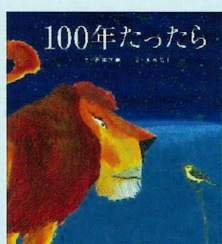
メキシコのある静かな村で起きた衝撃的な夫殺し事件。その背後に浮かび上がってきたのは、おそろしく理不尽で困難な事実の数々だった。

「社会的正義」をテーマに、ツォツィル族先住民女性の夫殺しと恩赦を、法廷劇的手法で描いた、「世界文学」志向の新しいラテンアメリカ文学×フェミニズム小説。

ソル・ケー・モオ(著)／国書刊行会



100年たったら



ずっと昔、草原にライオンがひとりっきりで住んでいました。ある日、飛べなくなった一羽の鳥が草原におりたち、一緒に過ごすようになりますが、やがて別れが訪れます。

100年たってライオンは岩場の貝になり、そして鳥はライオンだった貝にやさしく寄り添う波になっていました。

また100年たち、また次の100年がたち……学校の校庭でライオンだった男の子は、鳥だった女の子の転校生と出会います。

ライオンと鳥がたどる、はらかな時と巡る命を描いた、せつなく壮大な物語。

石井 睦美(著)あべ 弘士(絵)／アリス館

その手がおぼえてる

冬のある日 小さい小さいあなたがやってきた。あなたの小さな手を、かあさんはやさしくつつみこみ、言葉のないうたを口ずさんだ。

やがて、その手は文字をおぼえ、かあさんと手をつながなくても、通りを渡れるようになった。

そして 旅立つ時がきて……。

親子の手がつむぐ おだやかにかけがえのない ものがたり。

トニー・ジョンストン(文) エイミー・ベイツ(絵)
落合 恵子(訳) BL出版



本の紹介文は、本の帯、作者のあとがき等を利用して作成しております。

男女平等参画社会の実現を目指して

少子高齢化の進行、急速な情報通信技術の発展による情報化、外国人の入国者数増加等による国際化などの社会の変化や、性の多様性に対する人々の関心の高まりにより、男女平等参画推進における課題は多岐にわたり幅広い取り組みが求められています。

家庭や職場に限らず、社会のあらゆる分野での男女平等を実現する取り組みを、より一層推進していくために佐倉市では第4期目の佐倉市男女平等参画基本計画を策定しました。

基本目標Ⅰ 人権の尊重

人権尊重に基づく男女平等参画意識を確立し、性差別や人権侵害、ドメスティック・バイオレンス（DV）を許さない社会づくりを推進します。

また、固定的な性別役割分担意識の解消を目指し、継続して啓発・広報活動に取り組むとともに、地域や家庭、社会といったあらゆる場における男女平等教育・学習の推進を図ります。

基本目標Ⅱ あらゆる場への男女平等参画の推進

誰もが社会の対等な構成員として、職場、家庭、地域社会等のあらゆる場に参画し、その個性や能力を発揮できる社会の実現が求められています。

そのため、男女が共に仕事上の責任と、育児や介護などの家庭的責任、地域活動への参加などを、それぞれの置かれた状況に応じてバランスよく担い、両立することができる環境づくりを推進します。



基本目標Ⅲ 安心して暮らせるまちづくり

一人ひとりが、生涯を通じて心身ともに健康で生き生きと暮らせるよう、年代や個々の健康状態に応じた健康教育や健康相談が受けられる社会環境を整備します。

また、安心して子育てができる環境や、高齢者・障害のある人などへの福祉の充実、女性の視点を盛り込んだ防災対策の促進など、安心して暮らせるまちづくりを推進します。

基本目標Ⅳ 推進体制の整備・充実

■ 男女平等参画社会の形成に向けて、職員一人ひとりが男女平等参画意識をもって、市民や事業所、関係機関等との協働・連携のもと、効果的な施策を実施します。

また、男女平等参画推進センター（ミウズ）の充実を図り、広く男女平等参画意識の醸成に努めます。



男女平等参画推進センター『ミウズ』ってどんなところ？

男女が互いに人権を尊重し、共に責任を分かち合い、性別にかかわらず個性と能力を十分に発揮できる社会の実現をめざすための活動をしています。

女性の職業選択やキャリア形成において、自分の能力を十分発揮できるよう後押しする「女性と仕事」に関する講座等の開催。例えば就業支援のための「パソコン講座」や男性が「家事・育児」を担うための講座等を実施しています。その他にも、国や県、企業等からの様々な情報の提供。また女性がより積極的に社会で活躍し、企画政策などにも関わっていく中で必要となる知識を得られるよう、多岐にわたる情報等も提供しています。



毎週金曜日の女性相談では、問題解決の一環として、相談者自らの力で解決していけるような方法を探りながら相談を行っています。夫婦、親子、その他の人間関係における諸問題、生き方や仕事についての悩みなど、女性が日々の生活の中で直面する様々な悩みに女性の相談員が対応しています。

ミウズは日々活動されている市民のみなさまを支援する場でもあります。ぜひご利用ください。



令和2年度 開催講座の紹介

ミウズ男女平等参画セミナー



<女性限定講座> 「身近で起きているモラルハラスメント」

～新型コロナ感染拡大で浮かび上がるDV被害について考える～

在宅ワークや休校等で今まで見過ごされていた家庭内での人間関係で悩んだり苦しんだり、不安を抱えたりしている人が増えています。身近な人との日常のかかわりの中で問題が深刻化してきています。DVとは身体的な暴力ではありません。見えにくいモラルハラスメントへの気づきと心の回復について一緒に考えて見ませんか？



講師：西山 さつき さん (NPO法人レジリエンス代表理事)

日時：12月5日(土) 午後2時～4時

場所：オンライン講座(Zoom)

※インターネットに接続可能なご自身のパソコン・タブレット・スマートフォンをお使い頂き、都合の良い場所からご参加いただけます。

※開催3日前までにメールにて招待URLをお送りします。

女性のための再就職応援講座「パソコン講座」



昨年の様子

出産・育児・介護等で退職したけれども、新たに再就職をめざす女性を対象に、仕事に活かせるワード・エクセルの基礎講座を開催します。実践で役立つスキルを身につけることを目標に学びます。

講師：渡辺 千春さん (パソコン講師)

日時：①2月18日(木) ②2月25日(木) ③3月4日(木)

午後1時30分～3時30分 (3回連続講座)

場所：中央公民館 学習室1

女性のための相談

女性が抱える様々な悩みや不安に対し、解決の道を探るための1対1のカウンセリングです。専門の女性相談員が応じます。(秘密厳守)

ひとりで悩まないで、一緒に考えましょう

毎週金曜日 午前10時～午後3時
(第3金曜日は午後3時～午後8時)

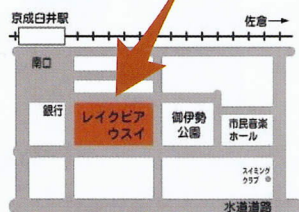
無料

ご予約が必要です ☎043-460-2580

佐倉市男女平等参画推進センターミウズ

指定管理者制度導入施設 佐倉市男女平等参画推進センター ミウズ

〒285-0837 佐倉市王子台1-23
レイクピアウスイ3階



- 開館時間 9:00～20:00
- 休館日 毎月第4水曜日
年末年始(12/29～1/3)
- 施設案内
 - * 学習室
 - * ミーティングスペース
 - * 図書コーナー
(市内図書館オンライン)
 - * インターネット利用
 - * 女性のための相談

Man(男性)

Equality(平等)

Woman(女性)

Square(広場)

<http://mews.shiteikanri-sakura.jp> E-mail:info@mews.shiteikanri-sakura.jp

TEL.043-460-2580 FAX.043-460-2582